



2025年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2025年5月15日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <https://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

定時株主総会開催予定日 2025年6月27日

配当支払開始予定日

2025年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	14,582	8.0	891	116.7	929	60.2	597	22.5
2024年3月期	13,507	6.4	411		580	605.6	487	877.9

(注) 包括利益 2025年3月期 1,057百万円 (26.7%) 2024年3月期 834百万円 (694.3%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	118.74		5.7	4.7	6.1
2024年3月期	96.94		5.1	3.1	3.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 46百万円 2024年3月期 130百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	20,462	10,979	53.4	2,170.21
2024年3月期	19,336	10,010	51.5	1,979.47

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,923百万円 2024年3月期 9,963百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,886	630	423	2,667
2024年3月期	546	1,750	894	1,797

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期		5.00		12.50	17.50	88	18.1	0.9
2025年3月期		5.00		17.50	22.50	113	18.9	1.1
2026年3月期(予想)		5.00		12.50	17.50		13.8	

(注)2025年3月期期末配当金の内訳 普通配当 12円50銭 記念配当 5円00銭

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	4.2	900	1.0	910	2.1	640	7.1	127.15

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 12「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	6,377,500 株	2024年3月期	6,377,500 株
期末自己株式数	2025年3月期	1,344,253 株	2024年3月期	1,344,253 株
期中平均株式数	2025年3月期	5,033,247 株	2024年3月期	5,033,247 株

(参考) 個別業績の概要

2025年3月期の個別業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	13,337	6.8	761	96.4	763	84.9	468	40.8
2024年3月期	12,482	5.7	387		412	474.0	332	748.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	93.09	
2024年3月期	66.13	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2025年3月期	19,629		10,293		52.4		2,045.11	
2024年3月期	18,850		9,517		50.5		1,890.95	

(参考) 自己資本 2025年3月期 10,293百万円 2024年3月期 9,517百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(表示方法の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	13
(1株当たり情報の注記)	15
(重要な後発事象の注記)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、訪日外国人によるインバウンド需要の拡大や輸出の増加、株価の堅調な推移など経済環境としては好材料が見られたものの、資源・エネルギー価格や消費者物価が高水準であったことを受け、個人消費は本格回復には至らず、低調に推移しました。

このため、包装資材業界においても、消費者の節約志向が定着したことなどもあり、厳しい事業環境にて推移しました。

当社グループは、このような状況の下、お客様に製品を安定的に供給することを最優先としつつ、業容の拡大を目指し、新規分野の開拓・拡大、差別化された商品・技術の開発等に注力してまいりました。また、諸資材・エネルギー価格や2024年問題を受けた物流コスト、人件費のアップに対処すべく、引き続き諸施策を継続してまいりました。

この結果、売上高は14,582百万円（前年同期比8.0%増）、営業利益891百万円（前年同期比116.7%増）、経常利益929百万円（前年同期比60.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益597百万円（前年同期比22.5%増）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(包装資材事業)

引き続き当社固有の加飾技術や環境対応資材を中心に当社製品の優位性のアピールを軸とする企画提案型の営業活動を継続的に実施するとともに、採算性を一層重視した受注活動に注力してまいりました。

その結果、国内の売上高は、食品、化粧品分野がそれぞれ底堅く推移し、増収となりました。海外においても、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）、タイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）とも増収となり、売上高は12,956百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

利益面については、包装資材事業において、諸資材・エネルギー価格、物流コストや人件費のアップに対して、採算性を重視した営業活動や工場運営の効率化等による製造コストの低減を推進した結果、前年同期比で増益となりました。

(精密塗工事業)

先端半導体の市場牽引により関連する精密塗工製品の需要が増加、売上高は1,140百万円（前年同期比38.2%増）となりました。

利益面については、受注増及びそれにとまなう生産体制の強化等により、前年同期比で増益となりました。

(その他事業)

きめ細かな営業活動を進め化粧品関連の販促品の受注が伸びたものの、アッセンブル事業が伸び悩み、売上高は485百万円（前年同期比8.8%減）となりました。

利益面については、売上の伸び悩みを受け、前年同期比で減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産は20,462百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,126百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が222百万円減少しましたが、現金及び預金が873百万円、投資有価証券が691百万円増加したことによるものであります。

負債は9,482百万円となり、前連結会計年度末に比べ156百万円増加いたしました。これは主に、借入金が334百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が108百万円、繰延税金負債が229百万円増加したことによるものであります。

純資産は10,979百万円となり、前連結会計年度末に比べ969百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が509百万円、その他有価証券評価差額金が395百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ870百万円増加し、2,667百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、1,886百万円の収入（前年同期比245.3%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益808百万円、減価償却費808百万円等の収入があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、630百万円の支出（前年同期比64.0%減）となりました。これは主に、固定資産の取得による支出589百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、423百万円の支出（前年同期は894百万円の収入）となりました。これは主に、長期借入金の純減額334百万円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、インバウンド需要のさらなる拡大や全国的な賃金の引き上げ効果に期待がかかるものの、消費者物価の上昇等を受け、個人消費の回復には時間を要するものと見込まれます。また、米国の関税引き上げによる景気減速懸念の高まりや世界各地における地政学リスクの高まりの影響など、厳しい経済状況が続くことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは、中長期経営ビジョン『パッケージで人生（LIFE）をもっと明るく、豊かに』を標榜しつつ、新技術開発、新しい事業の柱の構築など将来に向けた諸施策をはじめ、精密塗工事業や海外事業への取り組み強化、環境負荷軽減などESG経営の実践、成長分野への選択と集中、保有資産の戦略的活用、生産体制の再編等による事業基盤の再構築により、持続的成長と一層の企業価値向上に努め、「総合パッケージング企業」への足固めを行ないます。

2026年3月期の連結業績予想につきましては、セグメント別に以下具体策を施すことにより、売上高15,200百万円、営業利益900百万円、経常利益910百万円、親会社株主に帰属する当期純利益640百万円を予想しております。なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(包装資材事業)

営業面においては、引き続き環境配慮資材やデザイン・構造設計に係る企画力及び加飾技術力のアピールなど、企画提案型の営業活動を継続的にきめ細かく実施してまいります。また、既存客先との取引深耕とグローバル企業を含む新規客先による売上基盤の拡大、新規分野・新規客先の開拓に積極的に取り組むとともに、人件費・諸資材・エネルギー価格の上昇に加え、物流に関する課題に対してお客さまのご理解をいただきつつ、採算性を一層重視した受注活動に注力してまいります。

ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）及びタイ現地法人（TOIN (THAILAND) CO., LTD.）は、既存客先からの増注を図るとともに、当社グループの認知度アップを図りつつ、グループ内のさらなる連携強化と協力会社ネットワーク拡大を推進し、東南アジア全域の日系企業、外資系企業並びにローカル大手企業のさらなる開拓、増注を図ってまいります。

生産面においては、固定費の増加傾向が続くなか、フロントローディングの推進による生産効率の向上、工場運営の効率化、省人化・省力化・省エネルギー化の推進、品質管理体制の一層の強化、工場のスマートファクトリー化・DX化の推進、BPOによる業務プロセスの改革と品質・生産性向上、外部協力会社のネットワーク拡大等を推進してまいります。

ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）においては、品質保証体制の再構築、新技術の習得、最適な材料調達ルート確立のための諸施策の実行と内部管理体制の改善・強化を継続し、収益基盤の安定化に努めてまいります。

(精密塗工事業)

販売面では好調な市場での需要を確実に取り込むとともに、将来の需要を早期に捉える活動により売上の拡大と安定化を目指してまいります。

生産面では、生産能力の増強、高度な品質管理体制の強化、技術開発力の強化に継続的に取り組み、収益力の向上に努めてまいります。

(その他事業)

デザインからアッセンブルまでの一貫受注体制をセールスポイントに、医薬部外品・化粧品・食品製造の許認可を活用しつつ、引き続き定期的な商品の受注拡大に注力してまいります。

生産面では、フレキシブルな生産体制の編成、新規機械設備導入による省人化・省力化等の推進を図るとともに、お客様のニーズに対応した品質保証体制を一層強化し、コスト競争力の強化に努めてまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,810,582	2,683,844
受取手形	387,452	287,523
電子記録債権	1,505,828	1,411,855
売掛金	2,679,616	2,734,616
商品及び製品	506,300	478,212
仕掛品	529,911	453,403
原材料及び貯蔵品	311,265	338,748
その他	293,076	346,116
貸倒引当金	△1,000	△1,000
流動資産合計	8,023,033	8,733,320
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,284,431	6,328,288
減価償却累計額	△4,209,016	△4,374,433
建物及び構築物 (純額)	2,075,415	1,953,855
機械装置及び運搬具	14,364,860	14,684,653
減価償却累計額	△12,232,269	△12,679,632
機械装置及び運搬具 (純額)	2,132,591	2,005,021
土地	4,106,009	4,106,009
建設仮勘定	5,158	23,820
その他	440,456	467,186
減価償却累計額	△363,438	△382,615
その他 (純額)	77,018	84,570
有形固定資産合計	8,396,193	8,173,277
無形固定資産	86,048	30,310
投資その他の資産		
投資有価証券	2,468,054	3,159,502
その他	365,978	368,897
貸倒引当金	△3,050	△3,050
投資その他の資産合計	2,830,982	3,525,350
固定資産合計	11,313,223	11,728,938
資産合計	19,336,256	20,462,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	846,220	921,167
電子記録債務	2,279,422	2,312,943
短期借入金	350,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	934,300	838,400
リース債務	1,293	1,537
未払法人税等	130,125	163,641
未払消費税等	138,974	126,933
賞与引当金	139,000	157,000
その他	825,808	855,097
流動負債合計	5,645,143	5,726,720
固定負債		
長期借入金	2,974,500	2,736,100
リース債務	3,667	2,581
繰延税金負債	510,798	740,089
退職給付に係る負債	68,254	128,645
役員退職慰労引当金	123,362	148,328
固定負債合計	3,680,583	3,755,745
負債合計	9,325,726	9,482,466
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,244,500	2,244,500
資本剰余金	2,901,824	2,901,824
利益剰余金	4,005,272	4,514,850
自己株式	△711,990	△711,990
株主資本合計	8,439,607	8,949,185
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,054,500	1,449,972
為替換算調整勘定	344,699	477,812
退職給付に係る調整累計額	124,358	46,243
その他の包括利益累計額合計	1,523,558	1,974,028
非支配株主持分	47,364	56,578
純資産合計	10,010,530	10,979,792
負債純資産合計	19,336,256	20,462,258

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	13,507,382	14,582,228
売上原価	11,087,183	11,621,895
売上総利益	2,420,198	2,960,332
販売費及び一般管理費	2,008,873	2,068,872
営業利益	411,324	891,460
営業外収益		
受取利息	10,324	12,878
受取配当金	49,740	51,867
持分法による投資利益	130,529	46,957
設備賃貸料	-	24,000
その他	23,515	15,939
営業外収益合計	214,109	151,643
営業外費用		
支払利息	44,843	58,849
設備賃貸費用	-	54,218
その他	175	141
営業外費用合計	45,018	113,209
経常利益	580,415	929,894
特別利益		
固定資産売却益	3,828	1,270
投資有価証券売却益	101,616	-
保険解約返戻金	16,160	-
その他	1,865	-
特別利益合計	123,471	1,270
特別損失		
固定資産除却損	18,077	4,781
減損損失	-	117,387
役員退職慰労金	48,165	338
その他	6,895	-
特別損失合計	73,138	122,507
税金等調整前当期純利益	630,748	808,657
法人税、住民税及び事業税	128,557	225,226
法人税等調整額	14,726	△17,535
法人税等合計	143,284	207,690
当期純利益	487,464	600,966
非支配株主に帰属する当期純損失 (△)	△453	3,306
親会社株主に帰属する当期純利益	487,918	597,660

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	487,464	600,966
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,029	395,471
為替換算調整勘定	67,564	99,918
退職給付に係る調整額	261,341	△78,114
持分法適用会社に対する持分相当額	16,827	39,101
その他の包括利益合計	346,762	456,377
包括利益	834,226	1,057,344
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	830,833	1,048,130
非支配株主に係る包括利益	3,392	9,214

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,244,500	2,901,824	3,592,853	△711,990	8,027,187
当期変動額					
剰余金の配当			△75,498		△75,498
親会社株主に帰属する 当期純利益			487,918		487,918
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	412,419	-	412,419
当期末残高	2,244,500	2,901,824	4,005,272	△711,990	8,439,607

	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	1,053,471	264,154	△136,982	1,180,642	43,971	9,251,801
当期変動額						
剰余金の配当						△75,498
親会社株主に帰属する 当期純利益						487,918
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	1,029	80,545	261,341	342,915	3,392	346,308
当期変動額合計	1,029	80,545	261,341	342,915	3,392	758,728
当期末残高	1,054,500	344,699	124,358	1,523,558	47,364	10,010,530

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,244,500	2,901,824	4,005,272	△711,990	8,439,607
当期変動額					
剰余金の配当			△88,081		△88,081
親会社株主に帰属する 当期純利益			597,660		597,660
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	-	509,578	-	509,578
当期末残高	2,244,500	2,901,824	4,514,850	△711,990	8,949,185

	その他の包括利益累計額				非支配株 主持分	純資産合計
	その他有価 証券評価差 額金	為替換算調 整勘定	退職給付に 係る調整累 計額	その他の包 括利益累計 額合計		
当期首残高	1,054,500	344,699	124,358	1,523,558	47,364	10,010,530
当期変動額						
剰余金の配当						△88,081
親会社株主に帰属する 当期純利益						597,660
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	395,471	133,113	△78,114	450,470	9,214	459,684
当期変動額合計	395,471	133,113	△78,114	450,470	9,214	969,262
当期末残高	1,449,972	477,812	46,243	1,974,028	56,578	10,979,792

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	630,748	808,657
減価償却費	832,026	808,750
減損損失	-	117,387
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△156,706	24,965
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△233,247	60,391
受取利息及び受取配当金	△60,064	△64,746
支払利息	44,843	58,849
売上債権の増減額 (△は増加)	△459,545	126,138
棚卸資産の増減額 (△は増加)	17,946	89,206
仕入債務の増減額 (△は減少)	△282,540	101,556
その他	310,945	△122,957
小計	644,405	2,008,199
利息及び配当金の受取額	68,247	91,954
利息の支払額	△45,820	△60,101
法人税等の支払額	△74,161	△190,888
その他	△46,386	37,395
営業活動によるキャッシュ・フロー	546,284	1,886,560
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,896,934	△469,970
無形固定資産の取得による支出	△22,548	△119,760
投資有価証券の取得による支出	△11,184	△11,974
投資有価証券の売却による収入	147,466	-
その他	32,267	△28,650
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,750,933	△630,356
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,683	△1,453
長期借入れによる収入	1,900,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△927,500	△934,300
配当金の支払額	△75,494	△88,237
財務活動によるキャッシュ・フロー	894,321	△423,990
現金及び現金同等物に係る換算差額	26,317	38,279
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△284,010	870,493
現金及び現金同等物の期首残高	2,081,224	1,797,213
現金及び現金同等物の期末残高	1,797,213	2,667,706

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

従来、所得等に対する法人税、住民税及び事業税等(以下、「法人税等」という。)について、法令に従い算定した額を損益に計上することとしておりましたが、所得に対する法人税等について、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することとし、その他の包括利益累計額に計上された法人税等については、当該法人税等が課される原因となる取引等が損益に計上された時点で、これに対応する税額を損益に計上することとしました。なお、課税の対象となった取引等が、損益に加えて、株主資本又はその他の包括利益に関連しており、かつ、株主資本又はその他の包括利益に対して課された法人税等の金額を算定することが困難である場合には、当該税額を損益に計上しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。

なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(表示方法の変更に関する注記)

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「無形固定資産の取得による支出」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「投資活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた9,719千円は、「無形固定資産の取得による支出」△22,548千円、「その他」32,267千円として組み替えております。

(セグメント情報等の注記)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の区分別のセグメントから構成されており、「包装資材事業」、「精密塗工事業」の2つを報告セグメントとしております。

「包装資材事業」は、紙器、樹脂パッケージ、ラベル、説明書等を製造販売しております。「精密塗工事業」は、電子部材・記録媒体・建材等の精密塗工製品の製造を受託しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会社方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業損益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	包装資材	精密塗工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,150,267	824,958	12,975,225	532,156	13,507,382	-	13,507,382
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	12,150,267	824,958	12,975,225	532,156	13,507,382	-	13,507,382
セグメント利益	879,857	217,091	1,096,948	88,470	1,185,419	△774,094	411,324
セグメント資産	11,722,921	473,825	12,196,746	813,036	13,009,783	6,326,473	19,336,256
その他の項目							
減価償却費	741,059	56,460	797,519	22,325	819,845	12,180	832,026
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	356,171	99,196	455,367	-	455,367	1,334,438	1,789,805

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品・化粧品・医薬部外品等の加工・セットを受託するほか、販促品等の商品を販売しております。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△774,094千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額6,326,473千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額12,180千円は、各報告セグメントに配分していない減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,334,438千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸 表計上額 (注) 3
	包装資材	精密塗工	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,956,613	1,140,453	14,097,066	485,161	14,582,228	-	14,582,228
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	12,956,613	1,140,453	14,097,066	485,161	14,582,228	-	14,582,228
セグメント利益	1,253,753	384,941	1,638,694	48,382	1,687,077	△795,617	891,460
セグメント資産	11,301,008	479,997	11,781,005	716,351	12,497,356	7,964,901	20,462,258
その他の項目							
減価償却費	664,996	55,595	720,591	21,654	742,246	66,504	808,750
有形固定資産及び無 形固定資産の増加額	339,255	41,984	381,239	2,792	384,031	172,425	556,457

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、食品・化粧品・医薬部外品等の加工・セットを受託するほか、販促品等の商品を販売しております。

2. 調整額は以下の通りであります。

(1) セグメント利益の調整額△795,617千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

(2) セグメント資産の調整額7,964,901千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は、主に余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券等）及び管理部門に係る資産であります。

(3) 減価償却費の調整額66,504千円は、各報告セグメントに配分していない減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額172,425千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産の設備投資額であります。

3. セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,979.47円	2,170.21円
1株当たり当期純利益	96.94円	118.74円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	487,918	597,660
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	487,918	597,660
期中平均株式数 (株)	5,033,247	5,033,247

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。